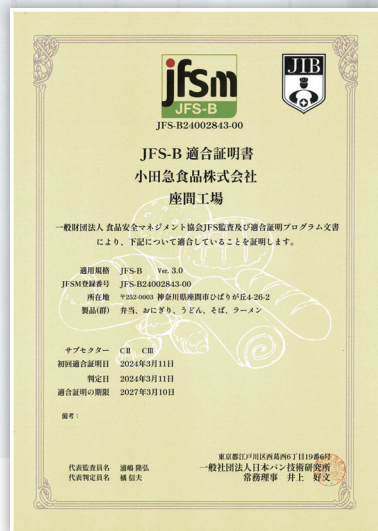




品質を守る万全の管理体制  
安全・安心への取り組み



## 座間工場(自社)では JFS-B規格 の適合証明を取得しています

食品安全は、GMP(安全な食品を作るための一般衛生管理)、HACCP(危険要因を分析して制御するリスク管理)、FSM(食品を作る人、プロセス、組織全体を管理)の3つの機能で構築することができます。「AIBフードセーフティ監査」は、特にGMPを重視したシステムです。

JFS規格は、この3つの視点から安全な食品を製造し、お客さまに届ける仕組みを構築していることを証明する規格です。小田急食品は、2024年3月に「JFS-B規格」を取得しています。



JFS-B24002843-00

食品安全を構築する機能

